

調布をゆったり楽しくハッピーに!

2018年  
4月

12号

特集

バリアフリーから  
合理的配慮へ

# トリエ 京王調布を 見学

発行：調布市福祉作業所等連絡会  
企画・編集：調布コミュニティビジネス推進委員会「調布アットホーム」  
デザイン：(有)バンデコングラフィックス  
撮影：表紙・原子尚之

調布市福祉作業所等連絡会ガイドブック わくわく

わくわく12号 2018年4月 発行 調布市福祉作業所等連絡会 調布市布田2-20-8-101 TEL.042-481-3201 fuku-tenryaku@bzr.com.ac.jp  
企画・編集 調布コミュニティビジネス推進委員会「調布アットホーム」

技が決まると最高!

泉亘輝さん(22)が、ダンスを始めたのは小学2年生の頃。その後、中学生のときに出会ったブレイクダンスに本格的にのめり込み、現在は深大寺のわかばの会に通いながら「K.O.k.i.n.g(コーキング)」のダンサーチームで活動しています。ダンスチーム「LOVE JUNX(ラブジャンクス)」と「MORPOWER YOKOHAMA」に所属し、これまで数々の舞台でブレイクダンスを披露してきました。

倒立やスピニングなどの技が織り込まれるブレイクダンスは、ダンスの中でも筋力、体力のいるジャンル。週2回のレッスンでは、一つのポーズをキープし続けるハードな練習もあり、「しんどいけれど、技が綺麗に決まると楽しい!」と亘輝さん。仲間と一緒に息を合わせて踊ることも、ダンスの魅力だと話します。

これまで「LOVE JUNX」のライブや、調布市の学校や市内のお祭りでの公演、代々木公園で世界ダウン症の日(3月21日)開催される「ONE+LOVE WORLD」での公演など、多くのショーに参加。ブレイクダンスのバトル大会への出場経験もあり、肩で地面でぐるぐると回る「ウインドミル」や「バックスピン」などの高度な技もお手の物。ダウン症ダンサーでトップクラスともいわれています。

life style

このページでは、障がい者の生活の1コマをご紹介します。



※次号「わくわく13号」は、2018年9月に発行する予定です。

# トリエ京王調布を見学

2017年9月末オープンから早や半年。トリエ京王調布が人気を集めています。そこで「わくわ〜く」ではメインとなるA館を潜入取材してきました。



通路はかなり広く安心でした

## 3F ファッションフロア

女性向け生活雑貨・ファッションなど16店が入っています  
帽子や時計の専門店もあります



4階フロア。店内は明るくて開放的でした

## 注目!

### フラットな床

店舗への入口は  
全店完全にフラットに  
なっていました



## 4F ライフスタイルフロア

生活雑貨、書店、ネイルサロン  
など10店が入っています



## 5F レストランフロア

寿司、洋食、中華、焼肉など  
飲食11店舗が入っています

レストランフロアは多くの店が  
車いすの利用を考えて店舗内  
の通路も広くとってありました

## 注目!

### 広いトイレ

トイレでは電動車いすも  
回転できました



## 「トリエ京王調布」とは?

駅直結のファッション雑貨・レストランが入るA館と、ビックカメラとカフェの入るB館、イオンシネマの11スクリーンのシネマコンプレックス「イオンシネマシアタス調布」と飲食店などの入るC館があります。ショップは全部あわせるとグルメから生活雑貨、ファッションなど72店舗あります。



## イオンシネマ「シアタス調布」では、めじろ作業所が貸切で上映会を開催!



貸切なので人の目を気にすることなく観られたとの感想もありました



参加者は利用者、家族、スタッフなど70名

めじろ作業所が1月12日に新年会として定員74人の4番スクリーンを貸切つて、映画「8年越しの花嫁」の上映会を行いました。この日はイオンシネマの配慮で、聴覚障がいの方と高次脳機能障がいの方が同時に楽しめるように「字幕付きの邦画」での上映になりました。

字幕付き邦画上映は、セリフ以外にもシーンや役者の動きなども字幕で紹介してくれるので、障がい者だけでなく健常者にもわかりやすいと好評でした。車いすスペースは11スクリーンのうち、豪華なシートが売りのグランシアターと、体感型アトラクションシアターの2スクリーン以外、2〜4席分が確保されていました。

「久しぶりで映画を映画館で観た」「やっぱりコーラとポップコーンは王道」と喜びの声が聞かれました。障がいがあると遠くの映画館に出かけるのは大変。近くに映画館があるというのはいいですね。



トリエの担当者 西土井美香さんが迎えてくれました



1階のインフォメーション前で見学の段取りを打ち合わせ



1階は夕方の買い物ラッシュ時はにぎわうが平日昼間はゆったり



2階はかわいい雑貨がずらり

## ユニバーサルデザイン

エレベーターのボタンは点字に加え、数字にも凹凸がつけられ、ボタンを押すときにも触って分かるようにユニバーサルデザインになっていました。

## 注目!



## 1F 食品フロア

1Fには成城石井など9店の食関連ショップが入っています



店内には椅子が多く、ゆっくり休めるところもたくさんありました

## 2F ファッションフロア

女性・男性向け生活雑貨やコスメ、ファッションなど14店のショップが入っています

A館は5フロアに60店舗が入り、ゆったりした通路で、休憩スペース、障がい者用トイレなど設備が充実しているのが魅力です。

取材に同行してくれたのは、障がい者の相談を受けたり、仲間づくりなどを支援している調布市社会福祉協議会の障害者地域活動支援センター「ドルチェ」の協力員の道口由美子さんと高江洲幸男さん。視覚障がいのある道口さんと、電動車いす利用者の高江洲さんは18年前から同センターで相談などを受けるほか、街の使いやすさをチェック。調布のまちづくりや福祉推進を語り合う会議で意見を述べるなど、さまざまな活動をしてこられました。

一部店舗では通路が狭いという意見もありましたが、「18年前と比べると雲泥の差。このトリエもそうですが、交通機関も公共や商業施設も街中もかなりバリアフリーが進みました」と高江洲さんは語ります。

一方、道口さんは「次はソフト面。ハードだけでなく、差異に気づき、気遣い合う『合理的配慮』のような視点が進むと、障がい者ももっと暮らしやすい街になると思います」と語ります。

それは誰もが生きやすい街の実現でもあります。ハードからソフトへ。5年先、10年先、未来の調布が楽しみです。

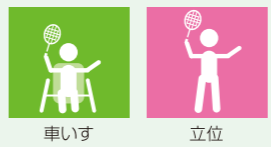
## バリアフリーから合理的配慮へ

# 「パラバドミントン」編

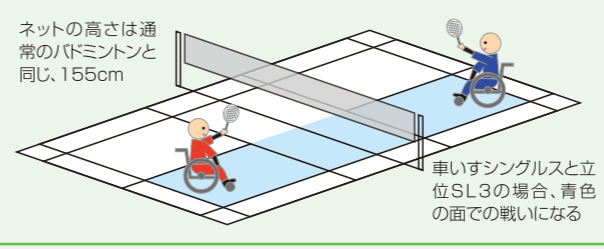
今回は「パラバドミントン」を紹介し、東京パラリンピックの出場選手はまだ決まっていますが有力候補に調布市とゆかりのある山崎悠麻さんの名前が挙がっています。

「パラバドミントン」は、車いすと立位の部があり、障がい状況により6つのカテゴリーに分けられています。ダブルスは通常のコート、シングルスは、コートの半分を使っています。

バドミントンの魅力は球技最速のスピード感。パラバドミントンでもトップクラスになると健常者と変わらないスピードでの打ち合いとなります。また、バウンドがないため試合のスピード感も魅力。奥に打って手前に落ちてまた奥に打ち込む。激しい駆け引きと打ち合いが見る人を興奮させます。



1	WH1	車いす	シングルスを半面で戦う (下図の青色の面のみ)	
2	WH2			
3	SL3	立位	シングルスを全面で戦う	
4	SL4			下肢
5	SU5			上肢
6	SS6			低身長



## 注目! パラリンピックの「車いすバスケットボール」のメイン会場「武蔵野の森総合スポーツプラザ」を見学してきました!



パラリンピックで車いすバスケットボール、近代表五種フェンシングの会場となる同施設の見学に行ってきました。同行してくれたのは、調布市デイセンターまなびやを利用する村田英治さんと瀧貴江さん。「スポーツプラザ」には固定席で約6000席、可動席等も入れると最大1万人以上が収容できるメインアリーナ



アリーナへは味の素スタジアム前の歩道橋から2階へ入れるほか、1階にはスロープもありました



サブアリーナには4席分、メインアリーナには69席分の車いす専用スペースがありました



メインアリーナでは18面のバドミントンコートがとれます

や、可動により畳が敷け武道場にもなる340席のサブアリーナ、50メートルで8コースとれる屋内プールなどがあります。プールの他、一般市民が使えるフィットネススタジオ、トレーニングルームなども備えています。メインアリーナの車いす席は69席もあり、ゆつたりしていて、試合などが見やすい少し高い位置にありました。



プールは日常、個人でも利用できます

メインアリーナで撮影。音楽コンサートなども開催されています



プールにはシャワーやトイレ、休憩室も完備した障がい者用更衣室が2つもありました

## 新連載 若手スタッフ リレーインタビュー

第2回

### ポコポコ・ホッピング富士見町 上田 早苗さん

※このコラムは登場者が次の取材者を紹介していく「リレーコラム」です。



青梅にて「女子会」メンバーとラフティング!

## 子どもたちと向き合う時間が一番幸せです!

今回は、上田早苗さんの登場です。前回のふみ月の会の伏見美和子さんが、「ベテランだけどこの人しかいない!」と推薦してくれました。ポコポコ・ホッピングが富士見町2丁目に移転して3年ほど経ちますが、上田さんは、「子どもたちと向き合う時間が一番幸せ」と、施設のみんなで園庭を活用して育てた野菜でカレーを作ったり、夏には水遊びや野外誕生会を開いたり、さまざまな取り組みを積極的に行っています。



福祉に関わり始めて10年経つという上田さん

●プライベートでは、愛犬「よーくん」とのお散歩、週1回の運動教室、月に1回調布の美味しいものを発掘する「女子会」、3か月に一度の温泉とお酒を楽しむ旅行など、とってもアクティブで充実のオフタイムを過ごされているそうです

活動で一番楽しいことはと聞くと「12月の福祉まつり」と即答。毎年春までに構想を決め、そこから一丸となつて練習。在所生のご家族や、卒所したOB、地域の方々の協力を得ながらステージを創り上げます。今までは「手話ダンス」、「和太鼓」、鳴子を使った「こいこいダンス」など多彩な出し物を披露。最後はいつも関係者全員がステージにあがって踊ります。「1年の集大成。終わった後の達成感と、ほっとする感じがたまらない」と上田さんは話します。とても明るくパワフルな上田さんが、楽しそうに安心して同施設の雰囲気を作り出しています。



「福祉まつり」は毎年参加しステージショーを披露

次回のインタビューは、びいす施設長の小田部 司さんです。お楽しみに!

### 東京パラリンピック出場有力候補選手

## 山崎 悠麻さん

(パラバドミントン・トップアスリート)



5歳と3歳の子どもの母さんでもある

山崎さんは、2017年9月パラバドミントン・ジャパン国際大会で女子シングルス(車いすWH2カテゴリー)優勝。10月にアメリカで行われた世界大会ではシングルス・ダブルスともに金メダルを獲得しました。現在はNTT都市開発に所属していますが、昨年までは調布市役所管財課に勤めていました。小学2年でバドミントンをはじめ、6年生の時には全国大会にも出場。しかし高校1年の時に交通事故で車いすに。以来、車いす生活への適応に追われ高校、社会人とバ



今の目標はもちろん、東京パラリンピックに出場し、金メダルを獲得すること!



町田で行われた国際大会17では山崎選手が優勝

ドミントンから離れていました。ところが町田市で行われた2013年の国体で車いすバドミントンを観戦。「もう一度やってみよう」と情熱が沸き起こり、復帰されました。車いすに乗る前からバドミントンをやっていたので、車いす操作より先に手が動いてしまうのが悩み。車いすバドミントンは、ラケットを片手に持つまま漕いで最適な位置まで移動して打ち返すのが基本。トップアスリートになった今でも「感覚として動いてしまいます」と笑います。

「トレーニングは大変で苦しい。でも楽しいからやっています。走るのも実は苦手。でも日頃走り込んでいると、とれなかったシャツがとれるようになる。だからやっぱり楽しいんです」と山崎さんは語ります。パラスポーツの魅力は、間口が広く、誰でもどんな状況でも何歳からでも、障がい状況に合わせて競技が選べること。「ぜひ読者のみなさんもスポーツを楽しんでください」とメッセージをいただきました。

## 映画「風は生きよという」上映 & パラリンピアントーク



2018年3月24日(土)13時30分～16時20分にたづくり大会議室で上記イベントを開催します。人工呼吸器をつけ、街中でふつうに生きる人たちの風景をとらえた81分のドキュメント映画。それぞれの場で、人生をいさぬ様子が、観る人の心をじんわりと揺さぶります。

一方、2部では、2008年の北京パラリンピック・アーチェリー競技で銀メダルを獲得した神谷千恵子氏のトークがあります。障がい者スポーツの現状についてともに考えましょう。

問い合わせ先 調布市福祉作業所等連絡会 事務局 ☎042-481-3201(松井)

## 第42回「大好き市」4月29日(日)に開催!

調布の野菜で手作りピザ体験、大好きコンサート、カフェ大好き出張販売、ミニバザー、模擬店、陶芸、組みひもの実演・体験、大好き市限定スイーツの販売など、今年も盛りだくさんで「大好き市」を開催します!誰でも気軽にいらしてください。10:00～14:30/場所:しごと場大好き



問い合わせ先 調布を耕す会 しごと場大好き 調布市布田3-20-1 ☎042-486-1022

## 《春のお知らせ》

2018年度から障害者余暇活動支援事業(ほりて〜ぷらん)を調布市から受託します。就労継続支援B型や生活介護の利用者や放課後等デイサービスの卒会者を対象とする事業です。連絡会として楽しい企画をこれから計画します。連絡調整役の事務スタッフも事務局に加わる予定です。

## 調布市福祉作業所等連絡会加盟団体

- NPO法人 エクセルシア リサイクルショップ 不思議屋 ☎042-489-3754
- 社会福祉法人 大泉旭出学園 旭出調布福祉作業所 ☎042-485-5885
- 社会福祉法人 くすのき会 くすの木作業所 ☎042-486-9129  
シェア ☎042-481-1157 結の里 ☎042-442-2023
- NPO法人 クッキングハウス  
レストラン&ティールームクッキングハウス/クッキングスター ☎042-498-5177
- 一般社団法人 生活支援ネットアーリーバード ☎042-446-2550  
柴崎事業所 ☎042-499-6030
- NPO法人 爽々苑  
爽々苑 ☎042-480-8294  
爽々苑やわらぎの家 ☎042-481-6262
- 社会福祉法人 調布市社会福祉協議会  
調布市希望の家 本場 ☎042-481-7700  
調布市希望の家 分場 ☎03-3305-7737  
希望の家深大寺 ☎042-426-8577  
障害者地域活動支援センタードルチェ ☎042-490-6675  
放課後等デイサービス ぴっころ ☎042-490-6675
- 社会福祉法人 新(あらた)の会  
はあと・ふる・えりあ/ふあんふあ〜れ ☎042-490-8625
- 社会福祉法人 調布市社会福祉事業団  
すまいる 本場 ☎042-481-7723 すまいる 分室 ☎042-426-9481  
そよかぜ ☎042-481-7663  
調布市デイセンターまなびや ☎042-442-9552  
ちょうふだぞう ☎042-487-4552
- NPO法人 ゆうゆうくらぶ ゆうゆうくらぶ ☎042-499-8956
- NPO法人 調布心身障害児・者親の会 びいす ☎042-230-9776
- 社会福祉法人 調布を耕す会  
しごと場大好き ☎042-486-1022 カフェ大好き ☎042-481-3933
- NPO法人 なないろの会  
クレヨンキッズ ☎042-490-3933  
れいんぼー ☎042-499-6777
- NPO法人 高次脳機能障がい者活動センター  
調布ドリーム ☎042-444-3068
- 社会福祉法人 巢立ち会 こひつじ舎 ☎042-488-4433
- NPO法人 にこにこの会 にこにこキッズルーム ☎042-499-5660  
放課後等デイサービスふくふく ☎042-444-7807
- NPO法人 羽ばたく会  
めじろ作業所 ☎042-443-1633  
カフェギャラリーさえずり ☎042-444-8818
- NPO法人 ひなげしの会  
第1ポピーの家 ☎042-483-4230  
第2ポピーの家 ☎042-483-7090  
第3ポピーの家 ☎042-426-7506
- NPO法人 ふみ月の会  
ふみ月チャレンジ染染(事務局) ☎042-486-9901  
ふみ月チャレンジたま川 ☎042-446-0633
- NPO法人 ポコポコ・ホッピング  
神代団地 ☎042-483-1114 富士見町 ☎042-486-5922
- NPO法人 リフレッシュ工房 リフレッシュ工房 ☎042-486-4531
- NPO法人 わかばの会  
わかば事業所 ☎042-486-3174  
わかば第一事業所 ☎042-484-1360  
わかば第二事業所 ☎042-488-2870
- NPO法人 ちょうふの風 ☎042-444-5514
- 一般社団法人 ソウスマイル スマイルパークCHOFU ☎03-5315-5981
- ベイ FORWARD 放課後等デイサービスわかば 西調布店 ☎03-5969-9047  
わかば 仙川店 ☎042-426-7982
- シエンス 放課後等デイサービスたんぽぽ ☎042-444-0471
- NPO法人 ファーストステップ ☎042-426-4223
- らぶらんど調布 ☎042-452-8955
- (株)ファミリーホーム ドリームボックス下石原 ☎042-444-7155
- メイクバイ・ホールディングス グリーンアップル ☎042-444-4216
- (有)アイ・ファクトリー ハッピーテラス調布教室 ☎042-426-8903
- (株)ビコウス リボーンフューチャーセンター ☎042-444-4344

## 表紙について

福祉作業所の、ふとしたひとこまを紹介する「作業所のある風景」。第2回はNPO法人「リフレッシュ工房」です。リフレッシュ工房は、フェルト等を使った手工芸品の作成が知られていますが、利用者との食事づくりにもこだわっているそうで、素敵なキッチンがありました。



詳しくは連絡会のホームページをご覧ください。  
<http://chofufukurenaku.sakura.ne.jp/>



平成30年1月に布田駅近くにオープン!

## (有)アイ・ファクトリー 放課後等デイサービス ハッピーテラス調布教室

ハッピーテラスは、コミュニケーション能力を身につけることを目的とした放課後等デイサービスです。

楽しい時間を過ごしながら、【身体・学習・日常生活・社会性】を育むスキルトレーニングを、グループで行っています。

また、独自のアセスメントツールを使用し個別支援計画書を作成。

3か月に一度保護者様との個別面談を設け、目標と成果を共有し連携しながらお子様への支援を行っています。

随時見学可能です。まずはお気軽にご連絡ください。



調布市国領町1-9-3  
小谷田ビル1階103号室  
☎042-426-8903

平成29年4月に調布ヶ丘にオープン

## 株式会社 メイクバイ・ホールディングス 放課後等デイサービス Green Apple調布ヶ丘

児童の特性を受け止め、個々に応じた自立に向けての支援をきめ細やかに行っており、3つの柱を掲げて活動を行っています。

【学習する力】

自己肯定感を育みながら、学習をやり遂げる習慣を身につけていきます。宿題のない児童には、発達段階に合わせた教材を提供します。

【運動】

運動面の課題に合わせて、室内ではトランポリンやラダートレーニング・ストレッチ・感覚統合遊びを行い、屋外では公園にて発散を目的に身体全体を動かします。

【課外活動】

公共・レジャー施設での活動を通し、社会でのルールやマナーを身につけていきます。お金の管理を目的に、買い物学習も行います。ぜひご利用ください。



調布市調布ヶ丘4-41-2 MARUWA-2F  
☎042-444-4216(放課後等デイサービス)

連絡会の  
新しい仲間  
を紹介!

愛知県の就労移行支援事業所が上陸!

## 株式会社 ビコウス 就労移行支援事業所 Re.born future center 調布 リボーンフューチャーセンター

リボーンフューチャーセンター調布は、利用者が「あなたらしく働くためのサポートを行う」就労移行支援事業所です。利用者が自分らしい働き方を出会うためにあなたに寄り添います。

当就労支援プログラムでは、就職準備からインターン、就職活動、職場への定着までサポートしています。また、こころの仕組みを学ぶことに力を入れています。定期的に「こころの仕組みがわかる」無料セミナーを実施していますので、ホームページ等で確認の上、振るってご参加ください。



調布市西つつじヶ丘3-26-8  
つつじヶ丘ビレッジ201  
☎042-444-4344

## 第2回ほりて〜ぷらん

## 「LIXIL(リクシル)ディアーズ」の 選手とチアリーダーが登場!

1月13日(土)に調布市総合体育館の大会室で、第2回「ほりて〜ぷらん」が開催されました。今回はなんと特別企画で、調布市の地元のアメリカンフットボールチームの「LIXIL(リクシル)ディアーズ」の選手とチアリーダーの方々に「アメフト」を教えてくださいました。

独特のカタチをしたボールのキャッチボール、空いた穴にボールを投げ込むスローインドリル、足で蹴ってゴールにボールを入れるキックターゲット、さらには選手に体当たりできるコーナーなど盛りだくさん。1月なのにみんな汗だくになって楽しみました。チアリーダーからは応援の仕方も教わりました。「LIXIL(リクシル)ディアーズ」のみなさん、ありがとうございます。「わくわ〜く」は、地元のアメフトチームを応援します!

